

平成 29 年度針尾保育園事業報告書

1, 保育所の運営

(1) 定員 80 名

(2) 年齢別・月別入所児童数 (各初日現在)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
乳児	5	5	6	8	9	11	13	15	15	16	16	17	136
1～2歳児	30	30	30	30	29	31	32	32	32	30	30	30	366
3歳児	11	12	12	13	13	12	12	12	12	12	12	12	145
4歳児以上	36	36	37	38	38	37	38	38	38	38	38	37	449
計	82	83	85	89	89	91	95	97	97	96	96	96	1096

(3) 職員数 平成 29 年度初 21 名 平成 29 年度末 21 名

(4) 職員の異動

①採用

年月日	職名	氏名	年齢	資格	備考
H29. 4. 1	常非用務員		54		

(5) 職員会議の開催状況

保育全体について必要に応じて開催した。行事に関しては前年度等の反省を生かすように改善を心がけ新入園児の保護者に対しては特に説明した。気になる子や配慮が必要な子に対しては成長状況を生活環境や保護者との対応などを含めて総合的に話し合い一人ひとりに最適な保育となるような話し合いをした。給食内容検討会は月 1 回した。全ての会議は記録をとり全職員に周知した。

2 保育の実施状況

前年度の保育課程、自己評価により見直しをした平成 29 年度針尾保育園保育課程にもとづき保育計画等を作成した。一人ひとりの園児の成長発達や個性を十分に理解・考慮した上で適切な援助や働き方を行った事で様々な面での学びが見られ知的な発達を促すことができた。更に集団生活の中での育ちの点では同年齢、異年齢児との交流の場を多く設けることや、園外散歩、バスハイク更に地域等の行事に参加することで社会性を育むことができ自分で考え行動する意欲を養うことができた。

3 外部講師の指導状況

指導内容	講師名	指導回数 (月・週指導回数)	委託先名
幼児体育指導		毎週木曜日午前 10 時より 年間 27 回	いむら体育教室
漢字保育指導		年 7 回 午前 9 時 30 分より	登龍館
E C C 英語遊び		毎週月曜日 午前 9 時 30 分より	E C C

4 年間行事の実施状況

実施年月日	行事	実施年月	行事
29.4/5	バスハイク島瀬公園 (桜・菊)	11/2	芋掘り

4/8	子ども花まつり（桜・菊組）	11/11	焼き芋大会
4/13	バスハイク 西海橋公園（桜組）	11/21	誕生会
4/21	誕生会・花まつり	12/2	針尾小駅伝大会応援
4/25	みかん狩り（桜・菊・百合組）	12/6～8	作品展
5/12	交通安全教室	12/12	誕生会
5/13	歓迎遠足（西海橋公園）	12/16	餅つき
5/17	針尾小へ、運動会練習見学	30.1/11	5か園カルタ大会
5/19	大島マーチング（桜・菊組）	1/19	誕生会
6/8	歯科検診	1/19	交通安全教室
6/9	芋さし	2/1	誕生会・節分集会
6/20	誕生会	2/10	お遊戯会
6/26	大島マーチング（桜・菊組）	2/13	針尾小5年生との交流（桜組）
6/29	内科検診	2/23	マラソン大会（桜・菊・百合・薔薇）
7/7	誕生会・七夕集会	2/24	バスハイク西海橋公園（菊）
7/13	相浦プールへ（桜・菊組）	2/27	5か園サッカー大会
7/15	夏祭り	3/3	誕生会・雛祭り
8/23	誕生会	3/6	カレー作り（桜組）
8/28	交通安全教室	3/9	交通公園（桜組）
9/10	針尾地区運動会参加（桜・菊組）	3/11	うずしお祭り（桜組）
9/13	さくらプレイス訪問（桜組）	3/17	卒園式
9/22	誕生会	3/28	バスハイク・虚空蔵山（菊）
10/7	運動会	3/30	バスハイク（I R・マクドナルド）（桜組）
10/8	針尾地区敬老会		
10/17	誕生会・ラップおにぎり作り（桜・菊・		
10/23	バスハイク西海橋公園（菊組）		
10/2	鍛錬遠足		
10/30	バスハイク西海橋公園（桜・百合）		
10/31	バスハイク西海橋公園（菊）		
10/31	針尾小2年町探検で来園		

5 職務分担表（平成29年度最終版）

職名及び氏名	職務内容	
園長 古峨 知都子 (苦情解決責任者)	1 理事会の決定事項の執行 2 運営管理(人事・労務・施設・防火) 3 保育業務の管理(保育課程の作成)	4 財務管理 5 職員の資質向上(研修) 6 関係機関、保護者会等との連携及び地域活動 7 苦情解決責任者
主任保育士 (苦情受付担当者) 安全運転管理責任者	1 園長の補佐 2 職員相互の連携 3 保育課程の作成及び保育内容の指導 助言 4 園内研修の企画及び指導 5 園行事に関する計画及び指導	6 保健衛生に関する計画及び指導 7 給食に関する助言指導 8 職員会議の計画と実施苦情解決責任者 9 苦情受付担当者 10 小学校との連携 11 バスの運行と安全管理
保育士 共通事項	1 指導計画の作成 2 保育実務 3 保育に関する記録 4 園児の健康と安全管理	5 調理員との連携 6 保護者との連絡及び指導 7 園だよりの作成
保育士	*桜組の担任	
保育士	*菊組の担任	
保育士	*百合組の担任	
保育士	*薔薇組の担任	
保育士	*堇組の担任	
保育士 看護師	*蒲公英組の担任	
保育士	1 園舎内外の掃除点検	2 共通遊具の整理、保存
保育士	1 保育材料に関すること 2 図書の管理	
保育士	1 交通安全及び避難訓練に関すること	2 備付物品に関すること
看護師 (衛生推進者)	1 保健衛生に関すること 2 医薬品の整備・保管	3 健康診断及び歯科検診、尿検査に関すること 4 衛生推進に関すること
調理員	1 検便に関すること	
保育士	1 延長保育促進事業に関すること	
保育士	1 心の保育に関すること	
保育士 (食育担当)	1 食育に関すること	
調理員	1 献立の作成及び給食材料の発注・検収 2 給食人員の把握 3 調理・配膳	4 炊具、食器の保管 5 給食事務 6 園舎内外の清掃、整頓に関すること
用務員	1 園児バス運転に関すること	2 園の用務に関すること
嘱託医	1 園児及び職員の健康診断	2 園児及び職員の健康に関する指導
嘱託歯科医	1 園児の歯の検診	2 園児及び職員の歯の健康に関する指導

6 施設等の整備状況

(1) 施設の改築・修繕（100万以上）

年 月	工 事 名	金 額 (円)
無		

(2) 固定資産物品（10万以上）

年 月	物 品 名	金 額 (円)
H30. 2. 23	AED一式	200,000 円

7 保育所の自己評価

(1) 職員の自己評価

保育の質の向上及び職場環境改善を図るため、年2回行った。自己評価をにより、保育全般や職員間連携を振り返り・見直しができ、保育内容や行事の計画、連携の改善につながった。更に、丁寧な保育、思いやりのある言動を心がけ、次年度につなげるようにした。

(2) 保育課程等の自己評価

針尾保育園保育課程の項目に沿っての評価を行ったことで一つひとつの事柄についての詳しい見直しが出来た。更に職員一人ひとりの評価を比較しまとめる作業をすることで園全体の保育に対しての良い点、問題点がはっきりし次年度の保育課程に反映できた

8 職員の研修参加状況

職員本人の希望や園での立場等を配慮し例年参加している通りの研修と、キャリアアップ研修に参加した。参加後は職員会議で研修報告を行い全職員に内容を共有するようにした。また福祉会5か園の公開保育を実施し、他園を見学することで自分の保育に対しての気づきが生じ保育の質の向上に繋がった。

年月日	研修会名	参加者名
4/26	保育研修	
5/16	食育研修	
6/14	施設長会	
6/22	水泳、プール安全管理講習会	
6/27	熱中症予防指導員研修	
7/25	調理従事者等研修会	
8/3~4	幼年国語教育会代 49 回石井式夏期指導者研修会	
8/22	保幼小連携講習会及び施設長会	

8/26~27	長崎教区保育連盟 仏教保育講座	
8/29.30.31	平成 29 年度キャリアアップ研修 乳児保育	
8/31	主任・主幹研修会	
9/6.8.11.	平成 29 年度キャリアアップ研修 幼児保育	
9/1.13.16.	平成 29 年度キャリアアップ研修 保健衛生・安全 対策	
9/29	衛生推進者養成講座	
10/27	給食従事者食品衛生講習会	
10/15.21.22	平成 29 年度キャリアアップ研修 食育・アレルギー ー	
10/20.27.11/10.17.24	平成 29 年度キャリアアップ研修 マネジメント	
11/18	給食担当者研修会	
11/27	保健研修会	
H30 2/19.20.21	平成 29 年度キャリアアップ研修 保護者支援・子 育て支援	
3/6	指導監督対応研修会	

◎針尾福祉会主催の研修実施状況

・年 7 回 漢字保育園内研修

・公開保育研修 年 6 回

6/21 針尾保育園 5 歳児

10/23 ルンビニ保育園 0 歳児

7/12 ルンビニ保育園 2 歳児

11/8 佐々神田保育園 4 歳児

8/30 日宇保育所 3 歳児

12/8 楠栖保育所 1 歳児

9 苦情処理受付状況

匿名の保護者より、市役所に電話があり、その後園に連絡あり。

内容：園への迎えの際威圧的な言葉で注意を受けた。日頃より職員の気分によって保護者に対する話し方が変わり、毎日の登園の際にも「今日は何を言われるのだろう」と思っている。

(0歳児担当看護師に対して)

上記に対する対応：対象となる職員に内容を話した。自分では威圧的な言葉や態度をとったつもりはなくても、相手がそう受け取ったのであれば、話し方や態度を改めなければいけないことを話した。

職員間でも話し合い、保護者の気持ちに寄り添った言葉掛けや態度をとるよう心がけることを再確認した。